

1年生 福祉体験

2月21日（金）に、通常学級の生徒と一緒に体育館で福祉体験を行いました。聴覚障害のある方を講師としてお招きし、「音が聞こえない生活」の大変さや実情についてお話ししてくださいました。また、簡単な手話のあいさつや自分の名前をどのように表すことができるかも一人一人丁寧に教えていただきました。授業の後半には、出題されたお題を講師の方にジェスチャーで伝える活動を行いました。言葉を使わずに相手に確実に伝えることがどれほど難しいかを感じました。この体験で学んだことや感じたことを忘れずに、今後の生活に活かしてほしいです。

